

- 問1 安土桃山時代に太閤検地や刀狩を行い、兵農分離を推進した人物は誰？
- 問2 宗教改革後、キリスト教を広めるために日本へ派遣されたイエズス会の宣教師は誰？
- 問3 ルネサンスの中で注目され、中世の神中心の考え方から大きく変化した、個人の価値を認める考え方を何という？
- 問4 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
- 問5 安土桃山時代に、商工業の活性化や物資の流通を円滑にするため、各地の関所を撤廃する政策を行った武將は誰？
- 問6 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問7 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？
- 問8 16世紀に船隊を出し、人類史上初めて世界一周を達成した船隊を援助した国はどこ？
- 問9 15世紀末に南北アメリカ大陸に到達し、ヨーロッパによる新大陸の探検や征服のきっかけを作った人物は誰？
- 問10 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？
- 問11 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 問12 マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？
- 問13 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？
- 問14 バテレン追放令が出された後も、豊臣秀吉が継続を認めた貿易を何という？
- 問15 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 問16 喜望峰経由の航路が開拓されたことで、ヨーロッパと直接貿易ができるようになった地域はどこ？
- 問17 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？
- 問18 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問19 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様子を何という？
- 問20 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？
- 問21 全国の土地を調査し、支配体制を強化した人物は誰？
- 問22 インドへの航路開拓を目指し、アフリカ大陸南端の地を拠点とした国はどこ？
- 問23 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、全国の土地の広さや生産力を調査する「太閤検地」を行いました。また、農民から武器を取り上げる「刀狩」を実施し、農民が武器を持つことを禁じました。これにより、武士は城下町に集まり、農民は村で耕作に専念するという「兵農分離」の体制を確立しました。
問2	答え ザビエル	ザビエルはスペイン出身の宣教師で、インドを経て1549年に日本の鹿児島へ到着し、キリスト教を初めて伝えました。当時の日本は戦国時代で、各地の大名も南蛮貿易による利益を求めて宣教師を保護しました。
問3	答え 人間性	ルネサンスにおいて、人間は本来自由で創造的な力を持つ存在であるとする「人間中心主義」が提唱されました。個人の能力や美意識を重視するこの思想は、絵画、彫刻、文学といった分野で独自の個性を表現することにつながりました。
問4	答え 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問5	答え 織田信長	織田信長は、領国内の流通を活性化させるため、この関所を撤廃する政策を断行しました。さらに、座を解体して営業の自由を認める「楽市・楽座」を行い、経済の発展を促しました。
問6	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問7	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問8	答え スペイン	マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。南米の海峡（現在のマゼラン海峡）を抜け、太平洋を渡る過酷な航海を経て、1522年に残りの船がスペインへ帰還しました。
問9	答え コロンブス	イタリア出身のコロンブスは、スペイン王室の支援を受けて西回りでインドを目指し、1492年にカリブ海の島々に到達しました。彼自身は最後までそこをインド付近だと信じていたといわれています。
問10	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や新興の豪商の財力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。代表例として姫路城などの城郭建築、狩野派による障壁画、千利休が完成させた茶の湯などがあります。
問11	答え 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問12	答え 1519年	1519年9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。大西洋を渡り、南アメリカ大陸を迂回して広大な太平洋を横断するという、当時の技術では極めて困難な挑戦でした。
問13	答え 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問14	答え 南蛮貿易	豊臣秀吉はキリスト教の布教は禁じましたが、経済的利益を考慮し、ポルトガル船などの来航と南蛮貿易自体は許可し続けました。これにより長崎などを拠点に、日本とヨーロッパの活発な交流が維持されました。
問15	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問16	答え アジア	喜望峯を通るルートの発見により、ヨーロッパの商船は直接アジアの港に寄港できるようになりました。これにより輸送コストが下がり、効率的な物流網が構築されました。
問17	答え 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問18	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問19	答え わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問20	答え 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問21	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」は、土地の広さを一律の基準で測り、米の収穫量を「石高（こくだか）」として計算する調査です。これにより、誰がどれだけ収穫を得られるかを明確にし、確実に年貢を集める体制を確立しました。
問22	答え ポルトガル	ポルトガルは国家事業としてアフリカ西岸の探検を支援し、インドへ直接向かうルートを模索しました。その結果、アフリカ南端の喜望峯を経由してインドへ至る航路が発見され、ポルトガルはアジア貿易の覇権を握ることになりました。
問23	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。

中学歴史プリント（書き取り）

安土桃山時代

名前

得点

/20

- 問1 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？
- 問2 安土桃山時代に権力者や大名が築き、狩野永徳らが内部を飾った、防御と権威を示す巨大な建物を何という？
- 問3 安土桃山時代に、質素で静かな美しさを重んじる「わび茶」を大成させた茶人は誰？
- 問4 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問5 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問6 16世紀の宗教改革において、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人々を何という？
- 問7 鉄砲の伝来によって大きく戦術が変容し、地方の武士団が争いを続けた時代を何という？
- 問8 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？
- 問9 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問10 15世紀後半から17世紀にかけて、ヨーロッパ人がアジアへの新しい航路を求めて探検し、世界の地理的認識が広がった時代を何という？
- 問11 フランシスコ・ザビエルらを派遣し、日本にキリスト教を伝えたカトリックの修道会を何という？
- 問12 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？
- 問13 1492年にスペインの支援を受けて大西洋を横断し、現在のカリブ海諸島に到達した航海者は誰？
- 問14 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？
- 問15 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？
- 問16 天正遣欧少年使節を派遣した、九州のキリシタン大名は誰？
- 問17 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？
- 問18 16世紀に日本へ来航し、鉄砲やキリスト教などを伝えた国はどこ？
- 問19 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
- 問20 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問2	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、石垣を高く積み、高い天守をそびえさせることで防御力を高めるとともに、権力者の威厳を示す象徴となりました。その内部はふすまや壁に狩野永徳らによって金碧障壁画が描かれ、豪華な空間に仕上げられました。
問3	答え 千利休	千利休は、華やかさよりも質素で内面的な美しさを追求する「わび茶」を大成させました。狭い茶室の中で、主人と客が平等に向き合う精神性を高め、日本独自の茶道の基礎を築きました。
問4	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問5	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問6	答え プロテスタント	ドイツのルターやスイスのカルバンらが聖書に基づいた信仰を唱え、教会から独立しました。彼らは「抗議する者」という意味のプロテスタントと呼ばれ、ヨーロッパ各地に急速に広まりました。
問7	答え 戦国時代	戦国時代は、各地で地域的に有力な武士（戦国大名）が領国支配を進めた時代です。1543年の鉄砲伝来により戦術が一変し、大規模な歩兵による集団戦が可能となりました。織田信長をはじめとする強大な大名が登場し、全国統一を目指して激しい攻防を繰り返しました。
問8	答え 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問9	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の大名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問10	答え 大航海時代	ポルトガルやスペインなどを中心に、羅針盤や大型帆船など航海技術が急速に発達しました。これにより、バスコ・ダ・ガマによるインド航路の開拓や、コロンブスによる新大陸への到達、マゼラン艦隊の世界一周などが相次いで行われ、世界が海路で結ばれました。
問11	答え イエズス会	イエズス会は規律が厳しく、教育や海外宣教に非常に熱心な団体でした。1549年に日本を訪れたフランシスコ・ザビエルもその一員で、キリスト教の教えを伝えたことで、日本に西洋の文化や思想がもたらされました。
問12	答え 姫路城	姫路城は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。白漆喰で塗られた外観は美しく「白鷺城」とも呼ばれます。当時の書院造の建築技術と、複雑な防御機能が組み合わさった歴史的価値の高い遺構として世界遺産にも登録されています。
問13	答え コロンブス	コロンブスは地球が丸いという考えに基づき、西回りで大西洋を渡ればインドにたどり着けると主張しました。スペインの女王の支援を得て航海に出た彼は、1492年に現在のカリブ海諸島に到達しました。彼は最期までそこをインドの一部だと信じていたといわれています。
問14	答え 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問15	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。この目的のために、まず朝鮮王朝に対して服属と進軍への協力を求めましたが、朝鮮がこれを拒否したため、軍を派遣して戦争となりました。
問16	答え 大友宗麟	宗麟らは、宣教師ヴァリニャーノの助言を受けて、1582年に4人の少年をヨーロッパのローマ教皇のもとへ派遣する使節団を組織しました。これが天正遣欧少年使節として知られる歴史的な出来事です。
問17	答え 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとした。
問18	答え ポルトガル	ポルトガル人は日本に来航し、種子島に鉄砲を伝えたほか、キリスト教を布教しました。また、パンやカステラ、タバコなど、後に日本独自の文化と融合する多くのものをもたらしました。
問19	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問20	答え 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。

- 問1 16世紀のドイツで、免罪符の販売を批判し、聖書に基づいた信仰を主張して宗教改革を始めた人物は誰？
- 問2 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 問3 安土城の障壁画を手がけた、桃山文化を代表する絵師は誰？
- 問4 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 問5 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？
- 問6 マゼランの船隊が南アメリカ大陸の南端を回って横断した、地球の大部分を占める広大な海を何という？
- 問7 兵農分離の政策において、武士とは別に農業に専念させられた人々を何という？
- 問8 自身の船団で史上初めて世界一周を達成し、地球が丸いことを証明した航海者は誰？
- 問9 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問10 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問11 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？
- 問12 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
- 問13 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？
- 問14 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？
- 問15 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？
- 問16 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？
- 問17 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？
- 問18 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？
- 問19 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？
- 問20 安土桃山時代に全国の土地を調査し、石高を定めて統一を行った指導者は誰？
- 問21 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？
- 問22 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え ルター	ルターは1517年に「95か条の論題」を発表し、信仰のよりどころは教会ではなく聖書にあると主張しました。この主張は活版印刷術によって急速に広まり、多くの人々の支持を得ました。
問2	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問3	答え 狩野永徳	狩野永徳は、金箔を背景に用いた「金碧障壁画」の第一人者です。彼の描く絵はダイナミックで力強く、城の内部を飾るのにふさわしい華麗な世界観を表現しました。
問4	答え 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問5	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問6	答え 太平洋	マゼランは南米大陸の南端にある海峡を発見し、その先の広大な海へ出ました。彼はその海が穏やかであったことから「平和な海（パシフィック）」と名付けました。これが現在の太平洋であり、当時の知識を大きく書き換える発見となりました。
問7	答え 百姓（農民）	豊臣秀吉は「刀狩」を行い、百姓から刀や槍などの武器を取り上げました。これにより、武士と百姓の身分が明確に分けられました。百姓は村に縛り付けられ、農業生産に集中させられることとなりました。
問8	答え マゼラン	マゼランは1519年にスペインを出発し、南アメリカの南端を抜けて太平洋に出ました。現在のフィリピンでマゼラン自身は戦死しましたが、部下が航海を続けて1522年にヨーロッパへ帰還しました。これにより、人類史上初めて世界一周が達成され、地球が球体であることが実証されました。
問9	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問10	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問11	答え 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどでも活用されました。
問12	答え 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問13	答え 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問14	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。代表例として姫路城などの城郭建築、狩野派による障壁画、千利休が完成させた茶の湯などがあります。
問15	答え 姫路城	姫路城は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。白漆喰で塗られた外観は美しく「白鷺城」とも呼ばれます。当時の書院造の建築技術と、複雑な防御機能が組み合わさった歴史的価値の高い遺構として世界遺産にも登録されています。
問16	答え 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。
問17	答え 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問18	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問19	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問20	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は天下統一を果たした後、全国的な土地調査である「太閤検地」を行いました。これは農地面積を測り、土地ごとの収穫量を石高として算出するものです。これにより、だれが耕作しているかを明確にし、年貢を確実に徴収できる体制を整えました。
問21	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。この目的のために、まず朝鮮王朝に対して服属と進軍への協力を求めましたが、朝鮮がこれを拒否したため、軍を派遣して戦争となりました。
問22	答え マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。

中学歴史プリント（書き取り）
安土桃山時代

名前

得点

/24

問1 自身の船団で史上初めて世界一周を達成し、地球が丸いことを証明した航海者は誰？

問2 1575年、長篠の戦いで織田・徳川連合軍に敗れた武田氏の当主は誰？

問3 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？

問4 全国の土地を調査し、支配体制を強化した人物は誰？

問5 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？

問6 安土桃山時代に全国統一を進め、政治・経済の拠点として築いた人物は誰？

問7 安土桃山時代に太閤検地や刀狩を行い、兵農分離を推進した人物は誰？

問8 検地において、土地の生産力を米の収穫量に換算した単位を何という？

問9 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？

問10 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？

問11 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？

問12 安土桃山時代にポルトガルなどのイベリア半島の国々で行われた貿易を何という？

問13 安土桃山時代にヨーロッパから伝わった技術により、国内で普及が進んだ学問の分野を何という？

問14 バテレン追放令が出された後も、豊臣秀吉が継続を認めた貿易を何という？

問15 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？

問16 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？

問17 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？

問18 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？

問19 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？

問20 豊臣秀吉が、キリスト教の布教が自らの支配の妨げになると考え、1587年に出した宣教師の国外追放を命じる法令を何という？

問21 種子島に鉄砲が伝来した年号は何年？

問22 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

問23 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？

問24 桃山文化を代表する画家で、城郭の障壁画などに金箔を多用し、華やかで力強い作品を残した人物は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え マゼラン	マゼランは1519年にスペインを出発し、南アメリカの南端を抜けて太平洋に出ました。現在のフィリピンでマゼラン自身は戦死しましたが、部下が航海を続けて1522年にヨーロッパへ帰還しました。これにより、人類史上初めて世界一周が達成され、地球が球体であることが実証されました。
問2	答え 武田勝頼	1575年の長篠の戦いにおいて、武田勝頼は自慢の騎馬隊を率いて織田軍に挑みました。しかし、織田信長が用意した馬防柵と、鉄砲隊による組織的な集中射撃の前に壊滅的な打撃を受けました。
問3	答え 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどでも活用されました。
問4	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」は、土地の広さを一律の基準で測り、米の収穫量を「石高（こくだか）」として計算する調査です。これにより、誰がどれだけだけの収穫を得られるかを明確にし、確実に年貢を集める体制を確立しました。
問5	答え 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問6	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、関白として全国の武家を統制し、検地や刀狩といった政策を行って支配体制を安定させました。経済の中心地であった大坂に巨大な城を築き、その権力を象徴させました。また、朝鮮への出兵を命じるなど、軍事行動にも積極的でした。
問7	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、全国の土地の広さや生産力を調査する「太閤検地」を行いました。また、農民から武器を取り上げる「刀狩」を実施し、農民が武器を持つことを禁じました。これにより、武士は城下町に集まり、農民は村で耕作に専念するという「兵農分離」の体制を確立しました。
問8	答え 石高	豊臣秀吉は検地を行う際、土地を「田・畑・屋敷地」に分け、その土地がどれくらいの米を収穫できるかを調査しました。この「石高」は、単なる収穫量だけでなく、大名が所有する領地の広さや、家臣に与える給与の基準としても使われるようになりました。1石は約180リットル（約150kg）に相当します。
問9	答え 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとした。
問10	答え 石高	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「石高」制が確立されました。1石は約150キログラムの米で、当時の大名や武士は、自分が領地からどれくらいの収入を得られるか、またどれくらいの軍役を課されるかをこの石高で計算しました。
問11	答え 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問12	答え 南蛮貿易	この時期に行われた貿易を南蛮貿易と呼びます。日本は銀を輸出し、代わりに火薬の原料である硝石や鉄砲、中国産の生糸などを輸入しました。これにより、日本の軍事力や経済が大きく変わりました。
問13	答え 西洋医学	当時、活版印刷術の伝来により、これまで書写によって伝わっていた知識が、本として大量に流通できるようになりました。西洋医学の知識もその一つで、宣教師たちによって紹介された医学書や解剖の知識が普及のきっかけとなりました。これらは日本独自の医療観に大きな刺激を与えました。
問14	答え 南蛮貿易	豊臣秀吉はキリスト教の布教は禁じましたが、経済的利益を考慮し、ポルトガル船などの来航と南蛮貿易自体は許可し続けました。これにより長崎などを拠点に、日本とヨーロッパの活発な交流が維持されました。
問15	答え 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問16	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問17	答え 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問18	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問19	答え 1573年	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この1573年の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。
問20	答え バテレン追放令	戦国時代から安土桃山時代にかけて、キリスト教は急速に広まりました。しかし、九州地方での寺院の破壊や、権力に対する脅威を感じた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。この法令により宣教師の国外退去が命じられましたが、南蛮貿易による利益を考慮したため、すぐには完全な禁教には至りませんでした。後の江戸幕府による鎖国体制への先駆けとなる政策の一つです。
問21	答え 1543年	1543年、九州南方の種子島に漂着したポルトガル船によって鉄砲が伝わりました。これを受け取った種子島時義は、巨額を投じて鉄砲を買い取り、国産化を命じました。これにより短期間のうちに日本全国で鉄砲が生産・使用されるようになりました。
問22	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問23	答え 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問24	答え 狩野永徳	狩野永徳は、狩野派の絵師として活躍し、金箔をふんだんに使った「唐獅子図屏風」などの名作を残しました。当時の権力者である織田信長や豊臣秀吉から重用され、安土城や大坂城の障壁画を描くなど、桃山文化の華やかな気風を象徴する役割を果たしました。

中学歴史プリント（書き取り）
安土桃山時代

名前

得点

/21

- 問1 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大名家を何という？
- 問2 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？
- 問3 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？
- 問4 バテレン追放令により、国外追放を命じられた者は何という？
- 問5 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？
- 問6 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？
- 問7 16世紀初め、キリスト教において信者に販売された、罪が許される証書の販売に関わった教会組織を何という？
- 問8 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？
- 問9 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？
- 問10 マゼランの航海によってその形であることが実証された、地球の形状を何という？
- 問11 豊臣秀吉が全国統一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点完成させた年は何年？
- 問12 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 問13 16世紀の宗教改革において、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人々を何という？
- 問14 安土桃山時代に、質素で静かな美しさを重んじる「わび茶」を大成させた茶人は誰？
- 問15 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？
- 問16 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問17 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？
- 問18 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
- 問19 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問20 15世紀末に南北アメリカ大陸に到達し、ヨーロッパによる新大陸の探検や征服のきっかけを作った人物は誰？
- 問21 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

答え合わせ・解説

問1	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の大名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問2	答え 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峯経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問3	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問4	答え 宣教師	宣教師（バテレン）は、日本で教会を建て、学校を設立してキリスト教の教えを広めました。しかし、秀吉は日本人が信徒になることや、寺院が破壊されるなどの影響を嫌い、彼らを国外へ追い出しました。
問5	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問6	答え 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問7	答え カトリック教会	16世紀初め、教皇レオ10世はサン・ピエトロ大聖堂の改築資金を集めるために免罪符の販売を強化しました。これは購入すれば罪が許されるという証書であり、教会の権威と経済力を象徴するものでした。
問8	答え 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問9	答え プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問10	答え 球体	マゼラン艦隊の航海が成功し、同じ方向に進み続けることで出発点に戻れることが証明されたため、地球が球体であることが疑いようのない事実となりました。
問11	答え 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。この後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。
問12	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問13	答え プロテスタント	ドイツのルターやスイスのカルバンらが聖書に基づいた信仰を唱え、教会から独立しました。彼らは「抗議する者」という意味のプロテスタントと呼ばれ、ヨーロッパ各地に急速に広まりました。
問14	答え 千利休	千利休は、華やかさよりも質素で内面的な美しさを追求する「わび茶」を大成させました。狭い茶室の中で、主人と客が平等に向き合う精神性を高め、日本独自の茶道の基礎を築きました。
問15	答え 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。
問16	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問17	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問18	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問19	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峯を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問20	答え コロンブス	イタリア出身のコロンブスは、スペイン王室の支援を受けて西回りでインドを目指し、1492年にカリブ海の島々に到達しました。彼自身は最後までそこをインド付近だと信じていたといわれています。
問21	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。